

表 2-4 社会環境システム工学科のカリキュラムフロー（平成 27 年度）

学習到達目標	授業科目名 ◎:必修科目 ★:必修科目かつ指定科目 △:専門選択科目かつ指定科目 ☆:達成度評価科目								
	1年		2年		3年		4年		
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
技術者としての基礎を身につけている。	(A-1) 数学を含めた自然科学の知識	◎☆情報・数量スキル ★数学解析 I	★線形代数 ★数学解析II ★☆力学 ◎基礎化学	★☆応用数学 ★☆土木環境数学 ◎確率・統計 ★数学解析III	自然科学(必修科目) △工学のための物理学				
	(A-2) コミュニケーション能力	語学(必修) ◎☆大学入門セミナー	★☆技術文章作成法 ◎☆専門教育入門セミナー	★☆エンジニアリングデザイン	◎☆リサーチスキル ◎☆工学英語	◎☆課題アプローチ技法	◎☆卒業研究		
	(A-3) 自己学習能力	◎☆大学入門セミナー	◎☆専門教育入門セミナー	△☆水質計算演習	△☆構造力学I演習 △☆水理学I演習 △☆地盤工学I演習	△☆構造力学II演習 △☆水理学II演習 △☆地盤工学II演習 △☆コンクリート構造工学演習			
	(A-4) 課題解決能力			△☆水質計算演習 ★☆エンジニアリングデザイン △☆構造力学I演習 △☆水理学I演習 △☆地盤工学I演習	◎☆リサーチスキル △☆構造力学II演習 △☆水理学II演習 △☆地盤工学II演習 △☆コンクリート構造工学演習 ◎☆土木環境工学実験I	◎☆課題アプローチ技法 ◎☆土木環境工学実験II	◎☆卒業研究	△長期インターンシップ	
	(A-5) 技術者としての倫理	★☆社会資本概論		★☆地球環境概論		◎☆技術者倫理と経営工学			△長期インターンシップ

<p>(B)土木環境工学のどの分野でも活躍できる。</p>			<p>△弾性力学</p> <p>△☆水環境</p>	<p>★構造力学 I</p> <p>△振動工学</p> <p>◎水理学 I</p> <p>★地盤工学 I</p> <p>★☆建設材料工学</p> <p>△☆水処理工学</p> <p>△☆社会資本整備計画</p> <p>★測量学 I</p>	<p>◎☆構造力学 II</p> <p>△地震工学</p> <p>◎☆水理学II</p> <p>◎☆地盤工学 II</p> <p>△防災工学</p> <p>◎コンクリート構造工学</p> <p>△☆環境解析</p> <p>△☆都市計画</p> <p>△景観デザイン</p> <p>◎測量学 II</p> <p>◎測量学実習 I</p> <p>△火薬学</p>	<p>△構造物設計論</p> <p>△水工学</p> <p>△地盤災害工学</p> <p>△☆環境生態工学</p> <p>△☆衛生工学</p> <p>◎☆交通計画</p> <p>◎測量学実習 II</p>	<p>△土木設計製図</p>	
<p>(c)社会の要請を察知し、理解して適切な行動ができる。</p>	<p>人文科学(必修科目)</p> <p>★☆社会資本概論</p>	<p>◎環境と生命</p>	<p>★☆地球環境概論</p>		<p>◎特別実習</p> <p>△海外体験学習</p>		<p>◎☆卒業研究</p>	